太 教 総 発 第 404 1 号

平 成 27 年 6 月 15 日

文部科学大臣 殿

茨城県常陸太田市長 大久保 太一

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、別紙のとおり平成26年度～平成27年度までの施設整備計画を変更しましたので提出します。

施設整備計画

都道府県名	茨城県
市町村名	常陸太田市

- 1 計画名称 常陸太田市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 常陸太田市
- 3 計画期間 平成 26 年度 ~ 平成 27 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

保有校数及び耐震化の状況等 (H26.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟			
		(b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 13 校	33 棟	11 棟	100 %	10 棟	1 棟
中学校 8 校	22 棟	17 棟	100 %	10 棟	7 棟
高等学校 - 校	- 棟	- 棟	- %	- 棟	- 棟
特別支援学校 - 校	- 棟	- 棟	- %	- 棟	- 棟
幼稚園 8 校	8 棟	1 棟	100 %	1 棟	0 棟
学校給食施設					
単独校調理場 - 箇所					
共同調理場 2 箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール 14 箇所					
学校武道場 - 箇所					
社会体育施設 1 箇所					

その他、特記すべき状況・課題

本市は、平成16年12月に旧金砂郷町、旧水府村および旧里美村を編入合併し、新常陸太田市となった。しかし、編入した町村がいずれも過疎地域であり、合併後も少子高齢化が進み、児童生徒数も減少傾向にある。そのため、学校等の適正配置を検討しながら、校舎の改築、耐震化を進めていく必要がある。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

地震、津波等の災害に備えるための整備

耐震診断の結果、Is値の低かった山田小学校屋内運動場、太田中学校屋内運動場について平成25年度からの繰越により耐震補強を実施する。
 平成27年度に予定している南中学校と北中学校との統合にあたり、負担金(統合)事業と併せて危険改築事業により南中学校校舎を金砂郷中学校校舎として改築する。耐震性の無い北中学校校舎2棟及び屋内運動場は未利用化。
 里美中学校屋内運動場(里美小学校共用)の不適合改築を実施し、学校施設の耐震性を高める。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	うち未利用化	(現状)	(目標)
小学校	1棟	0棟	1棟	1棟	0棟	0棟	97.0	100.0
中学校	7棟	3棟	6棟	1棟	2棟	3棟	68.2	95.5
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟	棟		
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟	棟		
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟	棟		

防犯対策など安全性の確保を図る整備

教育環境の質的な向上を図る整備

山田小学校屋内運動場は建築から33年が経過し施設の老朽化が深刻であり、耐震化と併せて大規模改造(老朽)事業を実施する。
 菅田小学校校舎も建築から36年が経過するため、大規模改造(老朽およびトイレ)事業を実施し、施設の延命化を図るとともに児童が生活しやすい環境に整備する。

施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に、庁内において市の耐震改修促進計画に沿った指標等を検討している。計画期間経過後に、その策定した指標等に基づき達成度合いを庁内にて閲覧し、さらに評価結果をホームページ等で公表予定。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】			備考
			うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
地震、津波等の災害に備えるための整備 改築 地震補強	6 2	1,525,283 124,594	1,074,023 124,594	451,260	
防犯対策など安全性の確保を図る整備					
教育環境の質的な向上を図る整備 大規模改造	3	198,638	198,638		
施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備					
小計	11		1,397,255		
その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業 統合	1	451,260	451,260		H26年度負担事業
小計	1		451,260		
合計	12		() 1,848,515		

()様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)		事業全体における 工事費(千円) [負担金事業を含む]			計画期間における各事業の予定 年度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣工 (予定日)	備考	
						うち、 対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等	うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対 象実工事費)	うち、 対象外 実工事費	耐力度 4,500点 以下		Is値0.3 未満	Is値0.3 ～ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上					
(仮称)金砂郷統合中学校(期工事) 金砂郷中学校(期工事)		0201 0201	危険改築 危険改築	校 校	R R	4,630	828 1,932	1,870	1,167,496	194,849 521,387	451,260	25年度1次補正本省繰越(一般) 26年度1次補正本省繰越(一般)	1				H26年8月 H27年3月31日 H27年8月 (H28年3月)		
里美小学校(期工事) 里美小学校(期工事)		0204 0204	不適格改築 不適格改築	屋 屋	S S	311 256	256 256	55	73,943 6,582	73,943 6,582		26年度当初(特会) 27年度当初(特会)				H26年8月 H27年10月	H27年2月18日 H28年3月	H26.6月 新規追加 里美中学校屋体と同一棟	
里美中学校(期工事) 里美中学校(期工事)		0204 0204	不適格改築 不適格改築	屋 屋	S S	1,020 946	946 946	74	252,936 24,326	252,936 24,326		26年度当初(特会) 27年度当初(特会)	1			H26年8月 H27年10月	H27年2月18日 H28年3月	H26.9月 面積等変更 里美小学校屋体と同一棟	
山田小学校		0501	地震補強	屋	S	655	655		45,217	45,217		25年度1次補正(特会)				H26年5月	H27年2月5日		
山田小学校		0602	大規模改造(老朽)	屋	S	655	655		56,566	56,566		25年度1次補正(特会)			1	H26年5月	H27年2月5日		
太田中学校		0502	(特)地震補強	屋	S	1,542	1,542		79,377	79,377		25年度1次補正(特会)			1	H26年5月	H26年12月7日		
誉田小学校 誉田小学校		0602 0606	大規模改造(老朽) 大規模改造(トイレ)	校 校	R R	3,255 191	3,255 191		83,254 58,818	83,254 58,818		27年度当初(一般) 27年度				H27年10月 H27年10月	H28年3月 H28年3月		
(仮称)金砂郷統合中学校		0108	統合	校	R	1,870	1,870		451,260	451,260									H26負担事業
校							13,332			() 1,848,515				1	2	1			整
												4							

()様式2と一致すること。